

ごのへ議会だより

Gonohe Assembly News

第8回定例会(令和6年12月定例会)

第8回定例会	2	一般質問(4人)	4
「三ない運動」(政治家の寄附の禁止)	8	所管事務調査	9
中学校出前意見交換会	10	編集後記	12

議会広報
令和7年1月
第54号



五戸の未来シリーズ③

カトリック幼稚園

町内の保育園・幼稚園のご協力を得て
連載している五戸の未来シリーズ。
今回は「カトリック幼稚園」さん。
令和6年度から小規模保育も開始。
0歳から2歳の園児も通い始め、より
にぎやかな園となりました。

©東京ハイジ/五戸町

第8回 令和6年12月 定例会

12月5日から10日までの6日間の会期で定例会が開催されました。

議決件数 30件			
原案可決	同意	承認	認定
29 件	0 件	1 件	0 件

町長提出案件

報告 1件

- ① 誤った相続人調査内容に基づいた固定資産税納税義務者相続人代表者指定通知書の送付により、相続権のない親族に本来必要のない相続放棄手続費用を負担させたことに対する損害賠償の額の決定
- ・損害賠償額 2万2058円
(誤りに起因する手続費用の全額)
(報告は採決しません)

専決処分の承認 1件

① 一般会計補正予算 (第6号)

- ・補正額(増額) 1823万円
・予算総額(補正後) 103億6685万9千円
- 【主な内容】
・衆議院議員総選挙に要する諸経費 1823万円

審議の結果

全員賛成で承認

規約の変更 2件

- ① 青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更
- ② 青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更

【内容】

- ・当該2組合それぞれの構成団体である西北五環境整備事務組合が令和7年3月31日をもって解散することに伴い、組合を組織する地方公共団体数及び組合規約を変更するもの

審議の結果

全員賛成で可決

指定管理者の指定 9件

管理を行わせる施設の名称	指定管理者となる団体の名称	指定の期間
①五戸町斎場	北都ビル(株)	令和7年4月1日から 令和10年3月31日まで
②五戸町営牧場	五戸畜産農業協同組合	
③石沢駒踊伝承館	石沢駒踊伝承館管理運営委員会	
④小渡平公園	(公財)五戸町スポーツ振興公社	
⑤ひばり野公園		
⑥歴史みらいパーク		
⑦五戸町屋内トレーニングセンター 五戸ドーム		
⑧ひばり野スポーツ交流センター		
⑨倉石スポーツセンター		

審議の結果

全員賛成で可決

条例の一部改正 10件

- ① 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理

【内容】

- ・刑法等の一部改正に伴い、関係条例の規定を整理するもの

- ② 五戸町職員の給与に関する条例の一部改正

【内容】

- ・令和6年10月8日付け青森県人事委員会から出された、職員の給与等に関する報告及び勧告に基づき、職員の給料表及び期末手当、勤勉手当の支給割合を改めるもの

- ③ 五戸町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

- ④ 五戸町町長等の給与に関する条例の一部改正

- ⑤ 五戸町特別参事の設置及び給与等に関する条例の一部改正

【内容③～⑤】

- ・期末手当の支給割合を改めるもの

⑥五戸町地域公共交通会議条例の一部改正

【内容】

・道路運送法改定に伴い、所要の改正を行うもの

⑦五戸町ふるさと納税寄附金基金条例の一部改正

正

【内容】

・ふるさと納税に係る予算の収支均衡を図るため、当該基金に積立てる額を見直すもの

⑧五戸町介護保険法に基づき地域包括支援センターの設置者が遵守すべき基準に関する条例の一部改正

・ふるさと納税に係る予算の収支均衡を図るため、当該基金に積立てる額を見直すもの

⑨五戸町介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正

・ふるさと納税に係る予算の収支均衡を図るため、当該基金に積立てる額を見直すもの

【内容】

・関係省令等の改正に伴い所要の改正を行うもの

⑩五戸町農業委員会の委員等の定数に関する条例の一部改正

【内容】

・農業委員会委員定数を15人(△4人)、農地利用最適化推進委員定数を12人(△4人)に変更するもの

審議の結果

全員賛成で可決

令和6年度補正予算 8件

①一般会計補正予算(第7号)

・補正額(増額)

1億9350万円

・予算総額(補正後)

105億6035万9千円

【主な内容】

・五戸町企業立地推進条例奨励金

696万5千円

・五戸町診療所開設奨励金

960万円

・五戸町輸向けHACCP等対応施設整備事業費補助金

2000万円

・障がい者自立支援給付費

1100万円

・農業次世代人材投資資金

302万4千円

・道路環境整備業務委託料

1500万円

・ひばり野公園陸上競技場管理棟トイレ洋式化工事費

927万4千円

・ふるさと納税システム運営管理業務委託料

2686万4千円

補正予算①に 対する質疑

問 鈴木隆也議員

ふるさと納税システム運営管理業務委託料の補正額の説明を。

答 竹洞財政課長

今年度のふるさと納税額の見込みを6000万円上方修正したため、ポータルサイト等の利用に係る委託料も増額となることから計上するもの。

問 鈴木隆也議員

6000万円の寄附額増額が見込める中、システム管理委託料が更に2600万円強増える。これはかかっても仕方がない経費なのか。

答 竹洞財政課長

「ふるさと納税募集に係る経費は寄附額の50%以内に収める」という国の基準があり、そのほば上限の経費を見込んで計上している。

③五戸町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

・補正額(減額)

△194万8千円

・予算総額

21億1000万4千円

④五戸町介護保険特別会計補正予算(第2号)

・補正額(増額)

7252万1千円

・予算総額

25億1382万1千円

⑤ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第2号)

・補正額(増額)

230万7千円

・予算総額

5726万5千円

⑥簡易水道事業会計補正予算(第3号)

○収益的支出

170万9千円増の

1億3608万5千円

⑦下水道事業会計補正予算(第3号)

○収益的収入

96万円増の

4億3171万9千円

○収益的支出

480万4千円増の

4億5212万円

○資本的支出

100万円増の

3億4618万3千円

⑧病院事業会計補正予算(第2号)

○収益的支出

2億5815万5千円減の

17億88万6千円

○収益的支出

1740万5千円減の

24億9059万7千円

○資本的収入

520万円増の

5億435万3千円

○資本的支出

49万1千円減の

6億9767万6千円

審議の結果

全員賛成で可決



◆歌人与謝野夫妻の来町100周年記念イベントを企画しては

町長 写真再現企画、講演会、作品の
パネル展示等を実施したい



お が た ひろゆき
尾形 裕之 議員

五戸のちからを五戸のちから日本へ世界へ未来へ発信し、
町民一人ひとりの命輝く地宝自治体五戸町を創るために

質問①

三浦榮一先生の「流れる五戸川」によると、歌人の与謝野晶子・鉄幹夫妻が五戸町に来町したのは大正14年9月。100周年となる令和7年に何か記念イベントを考えていないか。私なら五戸今昔写真のように来町時の集合写真の再現イベントを考えるが、いかがか。

答 若宮町長

歌人与謝野夫妻が五戸町を訪れたことは、大正期における五戸町での大きな出来事の一つ。滞在中、与謝野夫妻は数種の歌を詠まれており、この訪問が五戸町の文化芸術の振興に大きな影響を及ぼしたことは想像に難くない。

このような出来事を、来町100周年という節目

目の年に、世に広く情報発信することは、歴史、文化を次世代につなぐ役割と五戸町の活性化に寄与することが期待される。については、町内外の関係機関の協力を得ながら、議員提案の写真再現企画や講演会、ごのへ郷土館での与謝野作品のパネル展示等を実施したいと考えている。



*与謝野夫妻五戸町来町時の写真
(「流れる五戸川」続②より)
前列右から3人目が与謝野鉄幹氏、
4人目が与謝野晶子氏

◆追跡質問(令和6年6月の一般質問のその後は)

質問①

周辺地域を含めた大規模災害に備えた遠方との災害応援協定は広がっているか。

質問②

十和田地区に通学する高校生への応援補助金の見直しは進んでいるか。

質問③

議員に関する寄附行為(募金についての広報誌掲載の件は。

答 若宮町長

災害応援協定は、青森県及び県内40市町村間での協定と、八戸地域広域市町村圏、久慈地区広域市町村圏、二戸地区広域市町村圏における協定を締結している。内容は「生活必需品とその供給に必要な資機材提供」、「職員の派遣」、「避難者の受入れ」等。現在、県内及び岩手県北地域以外との協定締結はないが、神奈川県鎌倉市との締結に向けて協議中である。

答 若宮町長

八戸圏域の路線バス運賃が令和6年10月に改定され、通学定期券も値上げされたが、十和田市線との定期券の価格差は依然としてある。

このため、国からの路線バス維持補助金への影響も踏まえながら、五戸町地域公共交通会議の委員の意見も参考とし、令和7年度に補助内容を見直すことを検討する。

答 根岸選挙管理委員長

「広報ごのへまち12月号(令和6年12月27日号)」において、「みんなで徹底しよう」「三不運動」、政治家の寄附は禁止、贈らない。政治家の寄附を求めない。受け取らない。」というタイトルで政治家の寄附禁止に関する周知記事掲載を予定している。今後も、町民の選挙への関心を高めるツールの一つとして広報誌を活用した啓発活動を機会をみて行っていく。

一般質問

◆五戸総合病院の今後の運営方針は

町長 医師不足解消に引き続き取り組み、
現行の機能を維持していく



鈴木 隆也 議員

質問要旨

五戸総合病院の経営は、主に医師不足に起因する諸事情により、多額の基準内繰入金はもとより、基準外繰入金金の充当を要する、大変厳しい状況だ。

多額の繰入金は財政をひっ迫させ、町民に必要な行政サービスが滞り、五戸町の活力減衰を招く要因になっているといっても過言ではないことから、急務である当該病院の経営改善について伺う。

質問①

医師不足解消の取組と成果は。

答 若宮町長

・東北大学や弘前大学へ常勤医師などの派遣を依頼している。また、近隣の医療機関へ非常勤医師の派遣を依頼し、外来診療の医師確保に努めている。

・令和4年12月より民

間の専門業者へ医師紹介業務を委託している。常勤医師について、数名の紹介があったが、採用に至っていない。

・前述の紹介業者のネットワークを通じて、別の紹介業者より常勤医師の紹介があり、令和6年5月より内科の常勤医師1名を会計年度任用医師として採用した。

このように現在医師不足解消には至っていないが、来年度も大学への派遣依頼と民間の医師紹介業務委託を継続する。

質問②

五戸総合病院は医療法上の「病院」と定義される医療機関だ。この規模の医療施設を維持していくには、相応の財政力が必要だ。

五戸町においても人口減少が進み、歳入の自主財源割合は3割を切っている。今後も財政状況の大きな改善が望めないどころか、悪化していく可

能性が高い。医師不足を嘆き、繰入金を充当し続けるのか、医療法上の「病院」という医療機関であることに固執しない選択をするのか、大きな転換期と考えるが所感は。

答 若宮町長

仮に「診療所」に転換した場合、大きく2つの問題が考えられる。

1つ目は救急受入態勢。まったく受入れを行わなくなると医療サービスの低下を招くとともに、診療報酬の収入が減ってしまうことが想定される。

2つ目は医師確保。

「病院」であるからその医師派遣の優先順位の高さがあり今の状況を保っていられるが、「診療所」に転換すると今以上に医師確保が困難になることが想定される。

以上のことから検討課題は多いものの、「病院」という医療機関であることとを大前提としてより良い方向へ進めていきたい。

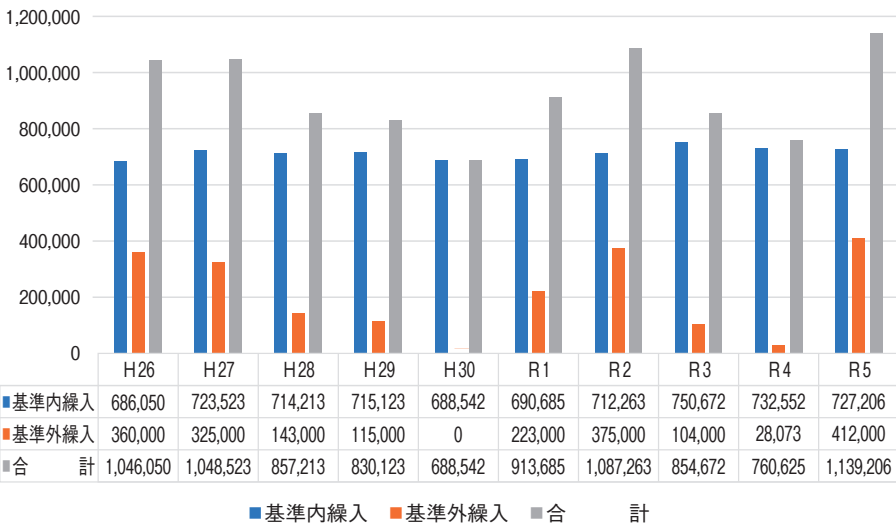
用語説明

基準内繰入金 ……国が示す操出基準に基づき、一般会計が負担・補助等する必要な経費として、財政措置が認められる繰入金。

基準外繰入金 ……操出基準に基づかない繰入金。

基準上、必要以上の繰入金とみなされる。財政措置がないため、運用にあたっては慎重であることが必要。

五戸総合病院に対する一般会計からの繰入金の推移(単位：千円)





とよ た 孝夫 議員

◆迅速な備蓄品搬出への備えを

町長 地区ごとの拠点から搬出
できる保管体制を検討

質問②

食料・飲料、避難所設備品など分類別に保管されているが、搬出の際2か所を回らなければならない。1か所で済むように一元管理できないか。

答 若宮町長

建設予定の上市川産直施設にも防災倉庫を設置予定で、そこでは棚を設ける見込み。市販ラック等の活用も検討する。

質問④

旧蛸川小の備蓄倉庫では行政文書も同じ部屋に保管されていた。備蓄品と紛らわしいので別保管にするべきでは。

答 若宮町長

町全体の備蓄品を1か所に保管できる施設がなく、分類別に分散して保管している。今後は指定避難所に早急に搬送できるように地区ごとに拠点を設け備蓄品を保管するなど、保管方法について検討を進める。

質問③

どちらの倉庫も備蓄品が床に直置きで、すぐに種別の確認ができない。棚区分にできないか。

答 若宮町長

町で保有している発電機と照明器具を持ち込んで対応する。

◆地場産品を活用した食育を

教育長 法令や供給の面を考慮し、可能な範囲で
取り組みたい

質問要旨

前項同様に所管事務調査で学校給食の現状を伺った。町内産で賄える食材も多いと感じたが、地産地消の推進に貢献する取組はできないか。

質問②

野菜の主な購入先は「ふれあい市このへ」とのこと。今後、計画中の上市川産直施設からの購入も考えられるか。

質問④

給食の量は。また、食べ残しの飲食物の処理は。

答 澤田教育長

学校給食法に則った量を提供。食べ残しは給食センターが回収し、水切り後に十和田ごみ焼却施設で焼却処分している。

質問①

米の購入数量と金額は。また、町内の米穀業者からの購入はできないか。

答 澤田教育長

登録している学校給食用物資納入業者による入札で決めている。上市川産直施設も登録申請を行うことで可能となる。

質問⑤

食物アレルギーのある児童・生徒への配慮は。

答 澤田教育長

文部科学省の対応指針に基づき対応。レベル1「詳細な献立表対応」とレベル2「弁当対応」としている。

答 澤田教育長

令和5年度実績は精米1万2720kg、約386万円。米の購入は良質低廉な米を使用する観点から青森県学校給食会と契約。施設設備の関係で炊飯も業者業務委託している。町内米穀業者からという提案だが、安定的

一般質問



かわさき しちひろ
川崎 七洋 議員

◆五戸まつり条例 その効果は？

質問①

五戸まつり条例が制定されてから最初の五戸まつりが終了した。条例の効果はどのように現れたと考えているか。

答 若宮町長

小中学校では、各校の実情に応じて授業の一環などで「お通り」に参加した。その結果、初めて参加する子どもが多かったことから子どもの参加者が増え、それに伴い初参加の保護者や家族の姿も見られ、制定前と比較し

大変盛り上がった五戸まつりになった。一方で、町内の事業者に向けては周知時期が遅かったことから今年は大きな変化があったとは言えず、小中学校についても人ごみが苦手などの理由から学校行事としての参加を快く思わないご意見も一部あった。来年度の五戸まつりに向け、あらためて協議していく考えである。

質問②

各山車組のお囃子（やし）や引き子の参加人数が増加したことにより、各自治会に掛かる負担が例年より大幅に増加している。参加者が増えるのは喜ばしいことだが、自治会だけに負担させるのは問題であるように思う。来年はどのようにする予定か。

答 若宮町長

五戸まつりの参加者や関係者にアンケートをしており、いろいろな意

見を頂戴している。それらの問題の解消策を五戸まつり実行委員会と協議し、よりよい五戸まつりとなるよう努力していく。

◆町の合計特殊出生率の推移は？

質問①

先日、町内中学校で議員による出前意見交換会を行った。その際、ある生徒から「町が設定した合計特殊出生率2.07の根拠は？」と問われた。五戸町の未来を心配して質問してくれたもので、大変うれしく思う。

答 若宮町長

第二期五戸まち・ひと・しごと創生総合戦略では、合計特殊出生率を2.07にする目標を設定し、様々な施策を打ち

出している。これら施策ごとの設定目標は概ね達成している一方で、出生率・出生数の数値目標は達成できていない状況にある。現在は令和7年度から開始する第三期計画の策定中であるので、新たな目標に対し今後も様々な施策を継続していく。

質問②

現在の施策に縁結びサポート事業がある。少子化に対しては色々な研究があるが、晩婚化が大きな問題であるとの論があり、私も大いに納得している。夫婦2人の家族において一度に持てる子ども数は2人が限度であり、3人目は1人目が充分に大きくならないと考えられない。しかしその時に出産できる年齢を超えていると3人目は諦めざるを得ない。1人目ができるだけ早く出産していただくことが鍵であり、そのためにはできるだけ

早い結婚を促すのが最も重要な施策ではないかと考える。縁結び事業は大変期待する事業であるが、どのようにお考えか。

答 若宮町長

頂いたご意見を総合振興計画審議会に諮り、来期の事業を検討する。

◆「高校生まで医療費無償」とは 所得制限がある制度なのか

町長 償還払い制度で、実質的に全世帯が無償化されている

質問①

「高校生まで医療費無償化」とは若宮町長の肝煎りの施策であるが、いくつかの家庭から「うちは所得制限で非該当になった」と相談があった。あらためて制度の説明を。

答 若宮町長

「五戸町乳幼児等医療費助成事業」と「五戸町子ども医療費助成事業」がある。

前者の事業は乳幼児から中学3年生までが対象で、病院等で受給者証の

提示により支払が免除される制度（現物支給）で、こちらには保護者の所得による制限がある。

この所得制限で非該当となった方及び高校生年代を対象とするのが後者の事業で、病院等で医療費等を支払った際の領収書を持って役場で申請いただくことで医療費を助成する制度（償還払い）。

要望

ありがたい制度であるが、償還払い制度は分りにくく不満が多い。改善を要望したい。

みんなで徹底しよう 「三ない運動」

政治家の寄附は禁止

贈らない！

政治家の寄附を

求めない！

受け取らない！



政治家の寄附は禁止！

有権者が政治家に寄附を求めることも禁止！

年末年始から年度初めにかけてはお年賀やお祝い事など、何かと贈り物をする機会の多いシーズンです。

そこで、有権者の皆さまに改めてご理解いただきたいのが、きれいな政治、お金のかからない政治の実現、選挙の公正の確保を目指す「三ない運動」（**贈らない、求めない、受け取らない**）です。

政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることはもちろん、**選挙区内で募金に応じることや義援金を支払うこと**、有権者が政治家に寄附や贈り物を求めることも**禁止**されています。

皆さま一人ひとりが寄附禁止のルールを守って、明るい選挙を実現しましょう。

政治家の寄附禁止の対象例



落成式・開店祝などの祝花、葬儀の供花、病気見舞いなど

お歳暮・お年賀など



結婚祝※、香典※、卒業祝、入学祝など

お祭りへの寄附・差し入れ、町内会の集会・旅行などの催物への寸志・飲食物の差し入れ

※政治家本人が結婚披露宴、葬式などに自ら出席してその場で行う場合には、罰則が適用されない場合があります。

次の行為が禁止されています

【平時より禁止されるもの】

●政治家の寄附の禁止

政治家が選挙区内にある者に対して寄附をすることは、その時期や名義のいかんに関わらず、罰則をもって禁止されています。また、政治家以外の者が政治家の名義の寄附をすることも罰則をもって禁止されています。

●政治家に対する寄附の勧誘・要求の禁止

政治家に対して寄附をするよう勧誘や要求をすることも禁止されています。政治家を威迫して、あるいは政治家の当選又は被選挙権を失わせる目的で勧誘や要求をすると処罰されます。政治家名義の寄附を求めることも禁止されており、威迫して求めると処罰されます。

●政治家の関係団体の寄附の禁止

政治家が役職員や構成員である団体や会社が、選挙区内にある者に対して、政治家の氏名を表示したり、氏名が類推されるような方法で寄附をすることは禁止されており、選挙に関して寄附をすると処罰されます。

●政治家の後援団体の寄附の禁止

政治家の後援団体（いわゆる後援会）が、選挙区内にある者に対して後援団体の設立目的により行われる行事や事業に関する寄附以外の寄附をすると、その時期や名義のいかんに関わらず処罰されます。

【選挙に関して行うことが禁止されるもの】

●政治家の氏名等を冠した団体の寄附の禁止

政治家の氏名が表示されたり、氏名が類推されるような名称が表示されている団体が、選挙に関し、選挙区内にある者に対して寄附をすることは、名義のいかんに関わらず処罰されます。

●請負等の契約の当事者の寄附の禁止

国、地方公共団体と請負その他特別の利益を伴う契約の当事者がそれぞれの選挙に関して寄附をすることや、これらの者からそれぞれの選挙に関して寄附を受けることは、罰則をもって禁止されています。

【その他、禁止されている行為】

- 政治家が選挙区内にある者に対して、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、寒中見舞などのあいさつ状（電報なども含む）を出すことは禁止されています。
- 政治家や政治家の後援団体（いわゆる後援会）が、選挙区内にある者に対して、主として挨拶を目的とする有料の広告を新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・インターネットなどに出すと処罰されます。

総務省
ホームページ

なるほど！選挙「寄附の禁止」 https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/naruhodo/naruhodo08.html
※詳細は五戸町選挙管理委員会までお問合せください。[参考] 広報誌「総務省」（2024年12月）より



■ お問合せ 役場選挙管理委員会事務局 ☎62-2111（内線215）

所管事務調査

町政の課題把握・解決に向けて、各常任委員会が管轄する分野の取組についての調査を行いました。

総務常任委員会

委員長 豊田 孝夫
委員 大沢 義之

副委員長 川崎 七洋
委員 尾形 裕之

委員 松山 泰治

令和6年10月30日実施

◆防災関係災害備蓄倉庫の状況を調査

町の備蓄倉庫の中で旧五戸消防署及び旧蛭川小学校を現地調査しました。品目ごとでの別倉庫保管となっていることや、行政文書と同室保管となっていることなど、旧施設を活用するがゆえの課題も見えました。

◆給食での地産地消の現状、中学校統合の進捗を調査

学校給食についてお話を伺い、お米は県産品を、野菜は町内産のものを多く使用し、町内産有機栽培野菜の活用もあったことが分かりました。

また、中学校統合についても、現時点での校舎改築イメージを見ながら、学校体制に係る様々な準備のスケジュールについてお話を伺いました。



緊急時、誰が取りに来てもしっかりするような整理が重要です



新中学校は令和10年度の開校を目指しています

経済常任委員会

委員長 大久保和夫
委員 佐々木喜克

副委員長 三浦専治郎
委員 高奥 浩明

委員 三浦 俊哉

令和6年10月11日実施

◆五戸川魚道設置事業を調査

生息する魚の遡上を助けることを目的に設置した佐野・切谷内の魚道について調査しました。

◆補助金を活用した有害鳥獣対策の電気柵を調査

農地への有害鳥獣侵入を防止する電気柵を調査しました。補助は対象経費の1/2(上限5万円)。

◆ひばり野公園整備事業を調査

令和6年に開始した北側トイレの改築について調査しました。現トイレの隣に新しく建設が進められている様子が伺えました。

◆産直施設の進捗状況を調査

上市川産直施設について、施設建設スケジュールや施設名称の募集などのお話を伺いました。(一般投票し、名称は「バ・オール」に決定(12月4日発表))



魚が育つ豊かな五戸川へ



※12/20撮影

トイレは12月に完成!

民生常任委員会

委員長 鈴木 隆也
委員 川村 浩昭

副委員長 柏田 匡智
委員 中川原賢治

令和6年10月30日実施

◆倉石温泉の運営を調査

今年営業を再開した倉石温泉を現地調査し、運営する東北医療福祉事業協同組合(SGグループ)からお話を伺いました。利用客数の状況、営業再開周知の取組、レストラン・デイサービスの計画など倉石温泉の現状と今後についてお話を聞くことができました。

◆五戸総合病院の運営を調査

五戸総合病院の運営について調査し、多くの周辺病院・大学からの協力を受けつつ地域医療体制の維持に奮闘する状況を伺いました。院長

の努力による周辺病院との連携や研修医の受入れ、民間業者を利用した医師確保の取組の現状も聞くことができました。



地域と協力して発展する倉石温泉を期待します



地域医療としての魅力発信や給与等の折衝に注力

中学校出前意見交換会

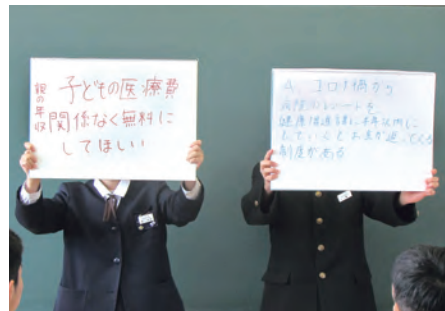
五戸町の将来を担う子どもたちに町政について関心を持っていただきたく、五戸町議会広報常任委員会に所属する議員が町内の中学校3校で出前意見交換会を行いました。

生徒の皆さんには事前に「町政に対する意見・要望・提案」や「町政について知りたいこと・聞きたいこと」を考えていただき、当日に生徒と議員が意見交換を行いました。

川内中学校

3年A組の皆さんに
参加していただきました！
(令和6年11月21日実施)

主な意見・質問と議員の回答



◆生徒：五戸町と周辺市町村との格差(産業・職場)への対応は。

佐々木：格差ではなく「個性」。各地域には様々な役割があり、八戸圏域で互いに支え合っている。

◆生徒：合計特殊出生率の目標値2.07の算定根拠は。

川崎：五戸町存続のための必要と考える人口からの逆算。目指すためには様々な策が今後必要。

◆生徒：子どもの医療費を親の所得に関わらず無償化してほしい。

鈴木：現在は所得制限の家庭でも償還払いで子ども医療費無償化の制度がある。

◆生徒：町中心部と離れている地域との活性化格差への対応は。

柏田：格差ではなく「特徴・特色、五戸町のいいところ」と捉え、生かしていく。

◆生徒：買い物弱者への対策は。

高奥：タクシー運賃補助事業や、役場以外にも社会福祉協議会の有償ボランティア事業がある。

◆生徒：道路の補修や街灯の増設をしてほしいが、今後も予算は大丈夫か。

豊田：道路は職員の点検や郵便局等の通報受付、街灯はLED化を進めており、予算は大丈夫。

倉石中学校

3年A組の皆さんに
参加していただきました！
(令和6年11月25日実施)

主な意見・質問と議員の回答



◆生徒：ごのへ郷土館への町外からの来場者はどのくらいか。

柏田：人数は不明だが、来館2万人目は八戸市民、5万人目は仙台市民であり、多くの町外の方に訪れていただいている。

◆生徒：倉石温泉の再建経費はいくらだったか。

柏田：約1億6千万円。地域振興を目的とした五戸・倉石合併時の積立金を活用した。

◆生徒：小渡公園の遊具を復活させてほしい。

柏田：昔以上に安全管理・維持費がかかるが、少子化対策とともに要望できるようにしたい。

◆生徒：佐々木琢磨選手応援プロジェクトとは何か。

豊田：応援の輪を広げるため、佐々木選手の活躍や普段の様子などの紹介映像を制作・放映する。

◆生徒：自殺対策緊急強化事業の内容は。

豊田：問診、相談、受診勧奨、見守り者の育成等、元気のない人に寄り添う様々な取組を実施。

◆生徒：歩道を作ってほしい。

豊田：通っていて危険と感じる箇所をお父さんお母さんに話してみしてほしい。そこから自治会、役場へと話が伝わり、事業につながる。

五戸中学校

3年1組・3年2組の
皆さんに参加して
いただきました！
(令和6年11月26日実施)



主な意見・質問と議員の回答

◆生徒：ひばり野公園をどのように整備するか、
長期的な計画はあるか。

佐々木：令和3年に「改修基本構想・基本計画」
を策定。この計画に基づき改修等行わ
れている。

◆生徒：治安維持のための取組は。

川崎：自治会に対してLED型防犯灯(街灯)
の交換に補助金を出すなどしている。
暗い道があれば自治会に相談してみ
てほしい。

◆生徒：若者の定住促進への考えられる取組は。

鈴木：医療や教育などの多面的な子育て支援
や、基幹産業である農業の新規就農支援
など。

◆生徒：どんな五戸町にしたいか。都会化したいか。

柏田：単に都会化ではなく、商業・工業・農業
の特色を生かし、中心だけでなく地域性
と全体のバランスを考えた町づくりを
したい。

◆生徒：なぜドローン操縦ライセンス取得に補助
金を出すのか。

高奥：人口減少・高齢化の中で人手をかけ
ないスマート農業等を行えるようにする
ため。

◆生徒：町の商業発展に向け、考えられる取組は。

豊田：町外の大型店にお客が流れることが課
題。皆さんも町内のお店を使ってみて
ほしい。

～出前意見交換会を終えて～



川崎 七 洋 議員
(広報常任委員長)

中学生の皆さんも町の将
来を考えてくれているん
だなというのが伝わっ
てきました。

今後も意見を出してもら
って、一緒に五戸町を作
っていきましょう！



豊田 孝 夫 議員
(広報常任副委員長)

音声案内付き信号機設置
の意見など、人を思いや
る気持ちが表れていまし
た。

成る程と考えさせられる
様々な問い。是非とも中
学生の実験議会を実現さ
せたいものです。



佐々木 喜 克 議員
(広報常任委員)

伝える力の重要性をあら
ためて考えさせられると
同時に、中学生の純粋な
疑問や視点に未来への大
きな可能性を感じた有意
義な時間でした。



高奥 浩 明 議員
(広報常任委員)

大人の視線とは異なる中
学生の実験はとても新鮮
で勉強になりました。
今回の意見交換会をき
っかけにして地方自治及
び五戸町の現状に関心
を持っていたければなら
いのです。



柏田 匡 智 議員
(広報常任委員)

質問いただいた問題解決
の一つとして、皆さんに
は進学・就職等で町外で
活躍した後、五戸町に
戻って自分の両親の様に
、五戸町で子どもを産み
育てていただきたいと話
合えました。



鈴木 隆 也 議員
(広報常任委員)

私には中学校を卒業した
子が3人いますが、家庭
で五戸町のことについて
話し合う機会がありません
でした。五戸町を思う気
持ちは伝わってくる質
問が多く、うれし
かったです。

町内団体との意見交換会

令和6年10月17日、五戸地方建設業協会主催の意見交換会に五戸町議会議員10名が出席しました。

建設関係企業の現状として担い手不足の話が多く聞かれ、町の活性化、働き世代の呼び込み・定住を促進できるような取組についての意見や、草木が繁茂する道路、国スポを控えるひばり野公園周辺の機能不全な側溝等の整備についての意見がありました。

議員からは協会へ町政や制度の状況説明をしつつ、町を盛り上げるために様々な意見・要望を町に伝える、持続的な産業の発展のために取り組んでいきたい、といった意見が出ました。

※当意見交換会は会場費等を全参加者がそれぞれ負担して実施しました。



正副議長・各種常任委員長・議会運営委員長・事務局長研修会

令和6年10月22日、青森県町村議会議長会の正副議長・各種常任委員長・議会運営委員長・事務局長研修会に五戸町議会から、議長、副議長、各常任委員会委員長、議会運営委員長ら5名が出席しました。

講演 「人口減少時代における地方創生」

講師 東京都立大学教授 山下 祐介 氏



編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年は元日から石川・能登半島地震があり、胸が張り裂けそうになりました。その一方で大谷選手の大活躍があり、悲喜こもごもの一年でした。

五戸町では、私立高校誘致の決定、上市川地区の産直施設などこれからを期待させる一年であったと感じております。

今年はなんといつても11月に開催されるデフリンピック東京大会。佐々木琢磨選手の活躍を楽しみにしています。

今年の干支は乙巳(きのとみ)、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年といわれております。五戸町におきましては柔軟な発展を期待し、また、それを実現するための五戸町議会であり続けたいと思っております。本年もよろしく願います。

委員 高奥 浩明

議会を傍聴してみませんか

3月定例会は3月6日開会予定です。

詳しくは議会事務局まで

TEL 62-2111 (代表)

日程が決まり次第「五戸ちゃんねる」五戸町ホームページでもお知らせします。

次回の議会だよりは、令和7年4月発行予定です。

広報常任委員会

委員長	川崎 七洋
副委員長	豊田 孝夫
委員	佐々木 喜克
委員	高奥 浩明
委員	柏田 匡智
委員	鈴木 隆也
発行責任者	議長 長川 村浩昭
議決	令和7年1月24日発行